



図書・情報館はオープンして今年で6年目に入り、ふり返ると、当たり前の日常が当たり前ではなくなった5年間でした。そんな中、昨年10月にはリニューアルを行いました。どうでしょうか？「あまり変わってない」と感じた方もいらっしゃるのでは。確かに家具や棚を新調したわけではないので、見た目は大きく変わっていません。しかし大切なこと、知りたいことは時代と共に移ろうもの。以前の常識は今の常識ではなくなり、社会の変化に合わせて、あらゆるもの見直しが必要となってきています。"今"の情報を伝える図書・情報館も見直しが必要でした。

移れば変わる世の習い

そこで改めてテーマの見直しを図り、時代に合わせた図書館となるようにリニューアルを行いました。内容は大きく分けて3つ！

- もっと人に寄り添う本棚となるようにオリジナルテーマの見直しをしました
- 飲食業界、フードビジネスの充実化を図るためにまとめました
- 外国の方も本を手に取りやすいように、「日本で暮らす」をテーマとした棚を新設しました

さて、10周年を迎えるとき、わたしたちのいる未来は今とどれくらい変わっているのでしょうか。



本との出会いが
仕事を変える。

Seminars & Events

セミナー・イベント
※申込方法はHPをご確認ください。

(仮) つながる・ひろがる・クリエイターの道

2024年 2/29(木)
18:30-20:00 (開場18:00)

受講料
無料

札幌市民交流プラザ1階 SCARTSコート
定員50名

札幌を拠点に様々なイベントを企画・実施しているドラマチッククリエイション&エンターテインメント企画。代表の山口さんに、どうやって創作活動を仕事につなげ、人脈を広げていったのかをお話いただきます。

出張相談DAY



昨年10月、法テラス劇場が4年ぶりに開催されました。日常生活で遭遇するかもしれない法的問題について、演劇と専門家の解説を通して学ぶシンポジウムで、ユーモアを交えた臨場感あふれるイベントとなっています。今回は終活・カードトラブル・相続と身近な問題がテーマ。来場された方からは
■ 劇で説明してくれるのでわかりやすい
■ 実際のケースを交えた専門家の話がわかりやすかった
と感想をいただきました。法テラス札幌は図書・情報館で相談窓口も開設しています。ぜひご利用ください。

編集後記

怒涛のリニューアル作業を終えて、やっと7号を刊行できました。「リニューアル休館中、何をしていたの？」と問われると、「より使いやすいように棚の模様替えをしておりました。」とお答えするのがわかりやすいかも。大量の本を動かす作業は、体力とチームワーク、そして水分補給が大事でした。司書の奮闘ぶりを当館 SNS でぜひご覧ください！



SNSでは、図書・情報館で開催されるイベントや当館の使い方・展示のお知らせなどを定期的に更新しています！



札幌市図書・情報館

〒060-0001 札幌市中央区北1条西1丁目 札幌市民交流プラザ2階
TEL 011-208-1113 FAX 011-208-1110 <https://www.sapporo-community-plaza.jp/library.html>

※開館日・開館時間は、図書・情報館Webなどで必ずご確認ください。





変わるまち、変わる未来

再開発が進むと、人やモノの流れが変わってきます。

ふと立ち止まって記憶を辿ってみても、

以前の風景が思い出せなくなることも。

これからも街並みは変化していくでしょう。

でもその変化には"人や環境への優しさ"が一緒についていきます。

これからも続いていく変化が未来へとつながり、

私たちの住むまちも、もっと魅力的になるでしょう。



札幌市図書・情報館は、WORK・LIFE・ARTの3つのエリアに「はたらくをらくにする」情報をそろえています。

『しごとしよ』ではメインのWORKにスポットを当て、34のテーマから毎号3つをご案内。

皆さんによく読まれている本のランキングや、関連する新聞・雑誌・DB(データベース)を紹介します。



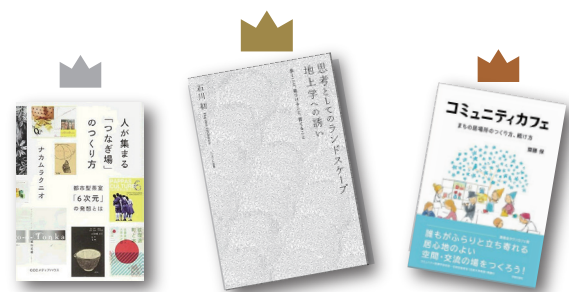
本の利用回数は返却台に置かれないと分かりません。ランキングを選書に活用しています。棚には戻さず返却台へ！

テーマ 1



都市計画の政策立案と実務、まちづくりに関する本

読まれた回数ランキング (R3.11以降)



1位 「思考としてのランドスケープ」
石川初 / 著 LIXIL出版

身近な風景をさまざまな視点でとらえたランドスケープ・アーキテクトによる1冊

2位 「人が集まる「つなぎ場」のつくり方」
ナカムラクニオ / 著 CCCメディアハウス

あたらしいコミュニティのあり方を考える

3位 「コミュニティカフェ」
齋藤保 / 著 学芸出版社

「まちの居場所」の魅力とつくり方をひもとく

PICK UP



「銭湯から広げるまちづくり」
加藤優一 / 著 学芸出版社

人が集まる銭湯から学ぶまちづくりに活かせるヒント

(書影：学芸出版社)

データベース

『第一法規コンシェルジュデスク』
地方自治法や地方公務員法などの疑問解決に役立つ
・『日経テレコン21』ほか

専門誌

『TURNS』
第一プロダクト
地域とのつながり方を考える

『BIOCITY』
『新都市』ほか



専門紙

『北海道建設新聞』
北海道建設新聞社
道内の工事計画や地価情報などをすばやく入手

テーマ 2



物流システムや小売業界の人々に役立つ本

読まれた回数ランキング (R3.11以降)



1位 「ビジネスを加速させるInstagram ショップ制作・運用の教科書」
菊ノ澤直美・田村憲孝 / 著 つた書房

Instagramのビジネス活用方法を学ぶ

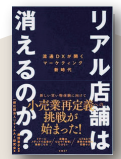
2位 「45秒でファンにさせる話し方」
御子神翔吾 / 著 合同フォレスト

相手に興味を持ってもらうための最初のつかみ方

3位 「いる接客、いない接客」
齋藤孝太 / [著] クロスメディア・パブリッシング

「人による接客」の価値を知る

PICK UP



「リアル店舗は消えるのか?」
リテールAI研究会 / 著 日経BP

データを交えて実店舗のこれからを考える

データベース

『Mpac』市場調査情報
市場調査データや消費者アンケートを収録

専門誌

『DIAMOND Chain Store』
ダイヤモンド・リテイルメディア
小売業の情報を網羅した流通専門誌

『LOGI-BIZ』
『激流』ほか



『日経 MJ』ほか

専門紙

『日本ネット経済新聞』
日本流通産業新聞社
ネットビジネスの最新事例をお届けする週刊紙

テーマ 3



環境問題やカーボンニュートラル、様々なエネルギーに関する本

読まれた回数ランキング (R3.11以降)



1位 「図解でわかるカーボンニュートラル」
エネルギー総合工学研究所 / 編者 技術評論社

CO2排出量ゼロを実現するための技術や取組、将来展望を解説

2位 「『地球温暖化』の不都合な真実」
マーク・モラン / 著 日本評論社

地球温暖化について幅広い視点で言及している1冊

3位 「脱プラスチック」
レイチェル・サルト / [著] 日経ナショナルジオグラフィック社

プラスチック汚染による環境問題の実態を豊富な写真やデータで明らかにする

PICK UP



「リジェネレーション<再生>」
ポール・ホーケン / 編者 山と溪谷社

気候危機を防ぐために私達がすべき具体的な解決策を考える

データベース

『日経 BP 記事検索サービス』
テクノロジー系雑誌記事が豊富
・『J dreamⅢ』

専門誌

『エネルギーフォーラム』
エネルギーフォーラム
1955年創刊のエネルギー総合情報誌

『環境管理』
『日経 ESG』ほか



『ガスエネルギー新聞』ほか

専門紙

『環境新聞』
環境新聞社
今知りたい確かな情報を幅広く